

1. 日 時 : 令和5年5月13日(土) 22:00頃 ~ 0:00頃
2. 場 所 : 伊自良川に架かる尻毛橋(国道157号)に設置されている尻毛第一陸閘(左岸側)、旦ノ島陸閘(右岸側)
3. 参加人員 : 国土交通省木曽川上流河川事務所、岐阜市、木田及び島水防団、岐阜県岐阜土木事務所、岐阜北警察署 (計 106名)
4. 目 的 : 今後降水量が増加する梅雨や台風前に、関係部署が連携して、実際に陸閘(りっこう)の操作訓練及び施設点検を行うことで、万一の場合に迅速、且つ確実な対応が取れるようにしました。
当日は、降雨の中での作業となり、出水時さながらの緊張感のある訓練でした。



岩田副所長の挨拶(右岸側)



陸閘閉鎖差状況(右岸側)



施設点検の様子(右岸側)



伊藤長良川第一出張所所長の挨拶(左岸側)



陸閘閉鎖差状況(左岸側)



施設点検の様子(左岸側)